

新市建設計画変更審査特別委員会（質疑の抜粋）

中止する事業の代替は

問 大和の炊飯惣菜加工施設整備事業の代替事業を、今後過疎債を使って行うのか。

答 大和地域で菓草の研究が実施されているが実現化すれば代替事業になると考えている。ハード事業の整備には過疎債の利用も検討していく。

今後の市財政について

問 新市建設計画は当初から今日までかなり内容を変更し、地方債残高も膨らんでいる。今後も市財政はひっ迫して大変になるのではないか。

答 事業の増減は今後も出てくると考えている。今後も厳しい財政状況が見込まれ、長期的な財政見通しを立てていきたい。

地域ごとの進捗率の差について

問 地域ごとの進捗率に差が出ている。庁内の連

携ができていないからではないか。現在未着手事業の今後の見通しはどうか。

答 事業の着手率は三原地域90%、本郷地域91%、久井地域59%、大和地域89%となっている。

今後も事業の優先度、重要度を考慮して行っていく。



西幼稚園

合併による物件費の節減効果は

問 合併時に見込んでいた物件費の節減効果をどのように評価しているのか。

答 合併後1、2年は物件費の削減効果が見られたが、その後は施設の老

朽化や消費税増額などにより削減効果は見えない。今後どうしていくかが一番の課題だと考えている。

討論・採決

・反対討論

今回の変更においても新庁舎建設の見直しはなく本郷3小学校統合で南方小学校の改修が盛り込まれており、厳しい財政状況や住民合意から逸脱している変更だ。

・採決

採決の結果、新市建設計画の変更は賛成多数で可決した。



三原市清掃工場

向こう5年間の

事業の増減を決定

合併特別債の発行期間が5年延長されたことから、今後5年間、合併特別債の活用が想定される事業の追加と削除について、市議会は特別委員会を設置して審査し、計画の変更は賛成多数で可決されました。

追加する6事業と事業費

- ・常備消防施設整備事業……………25・2億円
- ・災害時一斉情報伝達手段整備事業…7・3億円
- ・清掃工場長寿命化事業……………20・7億円
- ・西幼稚園整備事業……………0・9億円
- ・学校適正配置事業（本郷）……………4億円
- ・企業誘致対策事業（本郷工業団地）…6億円

削除する8事業と事業費

- ・保健福祉中核施設整備（三原地域）26・9億円
- ・GIS整備事業（三原地域）……………7・7億円
- ・中山間地域総合整備事業（三原地域）2・5億円
- ・墓地公園整備事業（本郷地域）…1・5億円
- ・自動交付機導入事業（久井地域）…0・2億円
- ・水稻共同育苗施設設置事業（久井地域）1・3億円
- ・給食センター建設工事（久井地域）2・4億円
- ・炊飯惣菜加工施設整備事業（大和地域）11・0億円

新市建設計画の変更

飲酒運転撲滅の誓約をする

決議について

市議会では、平成26年11月の臨時会において「飲酒運転撲滅の誓約をする決議」を全員一致で可決しました。その概要をお知らせします。

〔概要〕

本市議会議員が酒気帯び運転で逮捕されたことは、市議会及び市議会議員に対する信頼を著しく損なう事態であり誠に遺憾である。

飲酒運転は、法的・社会的にも決して許されるものではない。

今回のこの事件を重大に受け止め、市民の皆様にも市議会としてお詫び申し上げるとともに、再びこのような事件を引き起こすことのないよう厳しく自らを律することが、市議会議員の重大な責務と改めて認識し「飲酒運転の撲滅」を全議員が誓約する。